

中国の教師節と中秋節

豊田美紀

中国の教師節と中秋節について

豊田美紀

この度、私は埼玉県奨学生また親善大使として、2018年9月から1年間の予定で中国山西省太原市の山西大学に留学させて頂いております。今回の留学に際し、ご尽力頂きました埼玉県の関係者の方々また埼玉県の皆様には心よりお礼申し上げます。素晴らしいチャンスを頂きましたこと本当に有難うございます。有意義な留学生活となるよう大学での勉強の他、中国の文化はもちろんのこと国際交流を通して異文化を学びたいと考えております。私は日本では会計事務の仕事に就いておりますが、今後、仕事で語学を使うことの他に、一人の社会人として何らかの形で埼玉県に貢献させて頂きたいと思っております。

まずはこのレポートにて中国のことや留学生活のことなど様々な観点からお話をさせて頂きます。

今回のレポートでは以下3つのこととお話させて頂きます。一つは中国の教師節のこと、もう一つは中国の中秋節のこと、そして最後に私の留学生活のことを少し綴らせて頂きます。

中国には教師節というものがあります。私たち日本人にとっては少し馴染みの薄いものかもしれません。毎年9月10日が教師節の日です。1985年から毎年9月10日を教師節の日と確定したそうです。それ以前にも教師節はあったようですが、特定の日に定められてはいなかったようです。教師節は国家の祝日として休みにはなりません。学校教育に携わる先生たちに感謝の意と敬意を表する日ということです。

そこで、実際に教師節をどのように過ごすのか？ということをお話させていただきます。

通常通り授業がある日なので、学生たちは先生たちに感謝の気持ちを記したメッセージカードや贈り物をしたり、一緒に食事をしたりして過ごすということです。

年に一度、自分たち学生のために日頃から尽力して下さる先生たちを称える日ということです。中国では目上の人を敬うという習慣があります。そのような観点からも、教師節には学生たちはきちんと先生たちに感謝の心を伝えるのでしょう。

次に、中国の中秋節についてお話をします。日本にも十五夜がありますのでイメージしやすいかと思われます。中秋節は中国の伝統的な祝日の一つです。中秋節の歴史は長く、唐の時代より祝われてきたということです。中秋節は中国の休日となります。2008年から法定休日として定められたそうです。中国の中秋節も日本と同じく満月を拝む習慣があります。また、家族や友人たちと月餅を食べる習慣があるそうです。中秋節の起源に関しては諸説あるようですが、秋の豊作を祝うという意味も込められているようです。



では、実際に中国の人たちはどのように中秋節を過ごすのでしょうか。中国は広いので地域ごとに祝福の仕方が異なる点もあるようです。

中国人の友人の一人が私に中秋節の過ごし方を話してくれました。毎年、その友人のご実家では伝統的な慣習のもと中秋節を祝福しているそうです。その友人宅の今年の中秋節の写真を紹介します。写真の掲載につき快諾してくれた友人には心から感謝します。華やかな飾り付けや並べてあるお供え物は全て伝統的なやり方に基づいているそうです。この写真から、中国伝統文化を大切にしている雰囲気が伝わるように思います。



中秋節の時期が近付くとお店には月餅がたくさん並びます。中秋節も年に一度の伝統行事です。月餅が食べられるのも年に一度だけです。せっかくだので私も幾つか月餅を買いました。日本の家族にも郵送しました。

中秋節の当日には、中国人の友人や留学生の仲間と一緒に夕食を囲んで「中秋節快樂！」と祝福しました。そして、ルームメートや友人と共に月餅を頂きました。中国の文化に触れる良い体験が出来たように思います。老若男女を問わず、自国の伝統文化を受け継いで大切にしている中国の人たちは素晴らしいと思いました。



最後に、留学生活のことを綴ります。

私が山西省太原市に来て1か月になります。今はやっと生活のペースを掴み始めたところでしょうか。

今回、私は中級クラスで勉強をスタートしたところです。中級クラスは山西大学メインキャンパスで授業があります。私は山西大学商務学院内の建物に住んでいます。そのため、授業に行くときはバス通学をしています。日本ですと、いささか都内への通勤ラッシュを思うようなイメージです。

私のルームメートはメキシコからの留学生です。とても気さくで心が温かく誠実な人なので楽しく暮らして行けそうです。慣れない生活の中で助けてもらうことが沢山あるので感謝することばかりです。今はお互いに試行錯誤しながら日々の生活を乗り切っている感じですが、勉強面はお互い切磋琢磨しつつ努力しています。気分転換にはティータイムをしつつお喋りを楽しんでいます。

ルームメートの誘いを受けて出掛けた先で、山西大学商務学院の中国の学生たちとも縁を結ぶことができました。中国の学生たちの勉強に対する真摯な姿勢は見習う点が多々あります。とても良い刺激を受けております。皆の共通言語は中国語と英語です。お互いに語学パートナーになっているように思います。

多国籍の友人たちと過ごすようになって感じることは、彼らは日本に対してとても強い関心を持っているということです。日本のアニメや寿司、文房具、お菓子のことなど彼ら

の関心事は多岐にわたりますが、私が想像していた以上に彼らは日本のことを知っています。

これから新たな友人たちとの絆を深める中で、日本のことや埼玉県のことなど私なりに彼らに伝えていきたいと思います。

先日、山西省政府外事弁公室の方々と懇談、会食させて頂く機会がありました。個人で留学していたら縁することのない人たちとお話をすることができました。留学生としても一個人としても一社会人としても貴重な経験をさせて頂きました。埼玉県国際課の皆様には感謝しています。本当に有難うございました。